2014年 7月1日

第349号



http://www.geocities.jp/jrtoukairou/



143-0061 東京都大田区石川町1-14-1 グリーンヒルズ大岡山102号

03-6421-8320 FAX 3728-5071 jrtoukairou@yahoo.co.j

R東海労働組合

発行人 淵上 利和 高山

おる参議院議員、美世志高木副委員長、たしろかの後、ご来賓のJR総連

権

解釈改

憲を許さ

一稼動に

反対し、

戦

争

憲法9条を守

ŋ,

るからです。

団

ました。

淵上委員長挨が

古屋)

挨拶で始まり、 開会は

議長団 委員

藤廣

副

長

(新幹線)、

堀部

(名

会梁次邦夫さん、おる参議院議員、

たしろかおる参議院議員と共に、 づくりを許さず闘う 「戦争のできる国」

海労第29回定期大



らの積極的に発言 質疑では、各件。 質疑では、各件。 たしろかおる参議院 0 括答弁の後、 各代議! 答弁、 元言があ 小 員

OB会宇留生会長からアミリー阿部事業部長 鉄道フ 長、 て闘い めていくことです。 として確認し、 員を組織内予定候補者に、たしろかおる参議院 今 安倍内閣が推 大 숲 0 最 大 0)

いる「戦争のできる国」 抜く決意を打ち 断固とし 打ち固 進め 議目院的 目 の設置、特点保障会議、 もたちに残して の意思結集を図り、 ない平和な社会を子ど 安倍政権は、 いきたいと思 組合員、

的自 げ 間 思を聞くことも無く、 た憲法解釈を、 憲法9条の基でも、 気にやり遂げ、さらには、 \mathcal{O} 強 則 、衛権はあるとしてき れなかったことを 自民党政権が成し (の見直しなど、この)行採決や武器輸出三 特定秘密保護法 この 個別 遂

いて政治をする国 全く意味を持ちま とする解釈に変更 憲法そのも 変更できるとな 権の行 憲法に基づ憲法を最高 閣議 憲時 ること で使可能の決定で [家その 入しよう |民の意 せ \mathcal{O} \mathcal{O} 内 んが、 解釈が で 改 で闘っています。美世志志会は、最高裁に上告しれる。が悪さんの解雇無効としか、不当のの解雇無効としました。 どによる外部からの、いうことは、警察権力 とと同時に、 会と共に闘いっていくと 小に位 において、位確認訴訟 壊攻撃と闘うと 的なJR総連 松崎さん てきた労働 訟の控 八ツ田

としています。

そもそも、

憲もせずに、

無効とし

美 不世 当

「さん

訴

団

的自衛

を勝手に 閣議決定で、

ば、

改憲 範とし、

否

す

る J R ない社会を守り 東 あ攻 平 力 者として、 一和の旗を開たしろかり な合わせ、全力で闘. 京高 ります。昨年12 撃を許さない て 合として、 JR総連の仲間やご社会を守り抜くた 1 裁 総 きた を掲げ! は美世志会の いはる いと思 ・闘いで 組闘 月 11 審判 一つて 反選準 織 破 1 月 ま と決地 壊 11

日本版NSC

国家安全

います。

平和で戦争ので、一人の労働 私たちは労働 ŧ 戦め لح を勝ち 力に闘 た。 \mathcal{O} 化 闘

職場から平和・人権・民主主義の闘いをつくり出そう!

L \mathcal{O} 員 進める一切の獣(案)」「安倍な 進 角 総 戦争政権が影の特別 権が 推決 し議推

総勢106名が参加しま

催しました。

大会に

は

、第29回定期大会 名古屋ウインクあ

期大会を

Ř

東海

労

は

6

月

い 15

- 「そ、 めるための特別な、 後力をあげて最大限推 | 後力をあげて最大限推 |

2 め国 反 本の 対 Ļ 戦

択しました。 本の特別決議の特別決議(づくりを許さないた 争 (案)」 木下副委 0 (案) できる を 0) 員 員

具長の団結ガン具長の閉会挨拶、 大会は成功裡に大の団結ガンバ バロ 淵上委

づくりを阻止する闘いで

す。 描いた餅です。このよう憲法9条は、まさに絵に な事態をつくり出させ ために、 解釈改憲を許せば、

О В

の方々

闘つ

いくため

メインスローガン

志

L

警察権力な

暴

~ の

いうこ

一切の戦争政策に反対し、 平和・人権・民主主義を守り抜くために、 あらゆる仲間と連帯して、

職場・地域から闘いをつくり出そう!

て決定するということをける具体的な闘いによっし得た根拠が、職場におました。組織拡大を実現 をつくり出し、の地本・分会でで確認し、今日 織拡大の実現に向けて、場において、さらなる知 中央委員会の議論を通 奮闘していくことを全体 て明らかにし、 夫さんの 確信しています。 !を勝 そして、 いを進めています。 本・分会でその闘 私たちは裁判や労 さらなる組織拡 取ることができる いをつくり出 ち取っ 加入を勝ち取 今日まで全て 本人訴訟など 【2面に続く】 、その自信 自らの てきまし 組織 「 す こ \mathcal{O} を 強い 組 じ 職

す。 変質、 職場に 查車 と 1 月 11 その 両 うことでもあ 13 日、 あ 所分会で、 破壊を許さず ります。 闘 1 大阪仕 0 原点 9 闘

こ終了

]

として、私たちの目の前れは職場環境や労働条件

パイロ

R 総

連に

くことは明らかです。

経費削減 であらゆる

減を推し進めて ゆる所で効率に

 めて 化、

取材した雑誌が

配が人気を

いる。これらは、

争に向かわ

らなりません。

ど ことを、学ばなければななく、そこで闘うという そこから逃げ出すのでは ます。辛いから諦める、 かえたことにあると思い を 闘 強 て らに具体化し \mathcal{O} 11 廚いにおける最大の成果強制出向延長取消裁判のていく必要があります。 か、と 通じて、 のように展開していく 通じて、会社に立ち向、山本さん自身が闘いいにおける最大の成果制出向延長取消裁判の 一者機関を活用した闘 いうことを、 闘いを進め 闘いとして さ 覚と認識を転換しなけれトへと高まったことの自たちは、国家プロジェク ばなりません。なぜなら、 ったということです。 ば 企業と、 相手はJR

状況の中で、職場で、私が必至だからです。その強行に推し進められるのとそのための社員管理が とそのための社員管 線建設に向けて、効 を私たちが代弁し、先頭組組合員が言えないこと であり、 たち一人ひとりが、他労 イしないリニア中央新幹それは、今後職場でペ あり、問われている闘闘うことが今こそ必要 効率化 まで高められた中で、Jて「国家プロジェクトには、リニアの闘いについ会において武井委員長 ら慎重に闘いをつくってR東海労と相談をしなが ません。JR総連定期大制をつくらなければなり まで高められた中で、

いです。 る事態となり、 リニア中央新幹線 今秋にも建設が始まりニア中央新幹線建設 建設反対

し

闘いを進めて

いきま 相談を

政権の動向をしっかり

私たちは、

か安見

0

、_ 15 リ

から11年8ヶ月、

た。大会終了後、

く」と答弁をされまし

なった。私たちは会が開催された。

0

0人委員会」主催 戦争をさせ

な い 1

が明らかに、労働組

す。また、たしろかおる

参議院議員の協力を得

がら進めていきたいと思

なっている。「最小限の数字が、新聞各社で

集団的自衛権の世論調 極めなければならない。

くのか、ということを と高められました。闘う ッキリさせていかなけれ からどのように闘って 、ます。 い闘いは一 は国家プロジェクト なりません。 私たちは、これ 正 念場を迎えて リニア建 の闘いず せん。 あることは間違 あることは間違いあり織拡大を実現する闘い をつくり リニア建 闘いの現す現 の積み重ねこそ、現れます。職場で 出設

す。

カュ

Ľ

を広めて

く。

力に従

V

自分

0

出世

せん。しかし少数派ではあることは間違いありまりま

いうことです。私、国家(国)にな

東海という一

し、そして 反対の広がり で組 ま で 組織破壊攻撃は、ますま下において、私たちへのりに突き進む安倍政権の に正義があるからです。 なぜなら、私たちの闘い であると思っています。 は職場においては多数派 ありま 「戦争のできる国」づく いせん。 J R 東

して、 仲間、 いありま いせん。

し、奮! 多くの国民は、

す厳しくなることは間 ありませんか。 しています。そこを基礎 改悪、原発再稼動に反対 て、東海の職場から東間、地域の仲間と連帯、私たちはJR総連の **奮闘していこうでは** 地から多数派を目指 から多数派を目 憲法9条

り、いつでも解尿が派遣社員に転換

雇

元できる

れた。労働者の勤労権を最高裁で受理書が受理さ

主張していく。

換された

て反対している。正社員 改悪に対し、民主党とし

目

目指し闘っていく。現在、中、えん罪のない社会をる。司法の反動化が進む

矢である労働 アベノミクス

諸 \mathcal{O}

法制 3

 \mathcal{O}

る。

本

ぶヒラメ裁判官

で

あ

うとしている。 許さない 限定正社員がつくられよ

闘いを進める。

反撃の

「戦争のできる国」づくあるのは、徴兵制である。 りを許さない闘いを推し 養成している。その先に

いる。 連 して決定した。 員を組織内予定候補者と たしろかおる参議院議 帯の闘い すでに支 を進 しめて

場一致で決定し、新役員大会が終了し、方針を満りる回定期

·R総連第30回定

が決まった。場一致で決定し、

ため」と称して、 世界で活動しやすくする ならない。 うとしている。 にさらなる格差をつけよ 安倍政 権は、「企 許しては 労働者 業 が

新聞各社で異 査 引き続き闘いを進めていがついていない単組は、成果を勝ち取った。決着 JR東労組

うと危惧する。自衛隊を割になる。いつかは自衛部になる。いつかは自衛なっている。「最小限度 上の闘いではなくなる。れた。これまでの延長戦家プロジェクトに高めら 何が問題なのより し、JR東 プロジェクトに高めらリニア中央新幹線は国 6労と連携しいかを明確にはなくなる。 携しに

保のために、全ての職場です。会社はその財源確対の闘いの主戦場は職場しかし、リニア建設反

います。

進めよう。

JR総連

高木副委員長

2014 J R 春 闘 がリード į は、 員が多い。安倍政権に対自衛権に反対している議った。党内では、集団的 動している。この間2つの会」に入り、15名で活 \mathcal{O} 選挙で多くの仲間を失 民主党内

対 でする 組 織 9条にノーベル平和賞けを進めている。「憲法立憲フォーラムの呼びからする。」 9条にノー 議論を進 員からも署名をやろう 組みとし

判所は不当にも損位訴えた裁判において、JR東海が書

いて、

らない。

倍を

闘いを、

О

В

会とし

たしろかおる再

選

家

2 \mathcal{O}

车

蕳

全力で闘

た。

闘いを推し進めよう。破壊攻撃に対し、反

たしろかおる 参議院議員

目 \bigcirc

くるために、

今後も最大

えん罪のない 標に取り組

社会をつ

奮闘する。

絶対に許してはならななど暴走し続けている。 争のできる国」を目 衛権の行使を容認し、「戦妄倍政権は、集団的自 安倍 政 権 は、 集 団的 指す

ノベラル 6 えん罪 浦和電 車

梁次邦夫さん

美世志会

故で、JR東海が遺族を人が電車に跳ねられた事の歳の認知症の老は目黒支部に左遷させら てきたことを確認した 攻撃を跳ね返して闘っ 無効を求めた民 審の裁判官 組織 -区事件 破 値が上 事をしている。「 現在ボイラー がるので給油して 担当 重 油 \mathcal{O} の仕

\ \ \

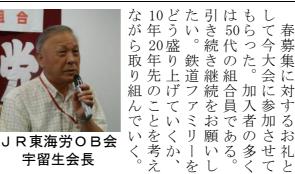
解雇

事

裁判で、

1

宇留生会長



す。ローカル線は貴重なて、観光立国日本を目指

0年までに2000万人 観光資源である。202

外国人観光客の誘致を

鉄道ファミリ・ 阿部事業部長

東海労と連携して取

ŋ

組 R

たな局面を迎えた。J

リニア中央新幹線は

新

む

大きな成長

戦

略とし

り

を強

が独された。会社は、が狭くなる」という意

%から事

に出向させ

員を5名以上

っこ。自ら発意して、広いくか課題が明らかにな民団体との連帯を進めて一海中で、1/2 めていくか抜きには、信合とのギャップをどう埋に基づき行動する労働組 動家に対し、指示・指令 闘いを進めていく。 たしろかおる再選準備 平 る記事などを掲載し、 を得られない。反戦 訴え、行動する市民活 闘いと結合させ、 いかに他産別や市 闘いを進めてきた 世論を操作してい 15日安倍首相 マスコミは から目を背 消裁判で不 0

なければならない。この◆安倍政権の暴走を止め ない会社を許さない。 海労組合員をネズミと比 われる。会社は、JR東 仲間に来て頂きたい。 1回口頭弁論には多くの た。人間を人間として見 較した準備書面を提出し ◆中労委で証人審問が行 ていきたい。 出向先社員 善されてきた。今後も、 の支えになっ 結果環境が改

◆たしろかおる。 参加していく。 20日には大規模な集会が学習会に参加してきた。 する愛知の会」の集会や間、「秘密保全法に反対 積極的に

2回の証人審問が終了、◆静岡地労委の闘いは、 闘していく。 の闘いを、全組合員で奮 おる再]選準備

当判決が出た。

出向協定

にも、民法第625条に

は総対話行 んのご支援に感謝する。 入れるのは 0件の意見が出るが申し 申し入れに反映させてき 員の意見を要求として、 ◆JR東海ユニオン組合 11動で、500 果海ユニオンに めていく。 がそれに応え 数件だと聞 1

面の

中でも5W1

まり、 して ていることである。 と」と言われている。つ は市民が一つになるこ 審の決定に結びついた。 きた。多くの声により 団体と交流・連 「国が一番恐れているの 権力は団 巌さんを支援 | 結を恐れ 帯をして する

者は日勤教育をさせらけけ誤りがあった。担当ニング(制輪子)の取り 種の部品が取り付けられ勤教育にすること、他軍エラーに対し5日間も日 だ。これらの問題を訴える構造になっていること 問題なのは、ヒューマン にもかかわらず、交番検れ、復帰試験に合格した。 り付けられ 車 日 多くの つかり 40名を超える傍聴者で一で8名が証言した。毎回 間、 間、6分会と地本、本部 ◆府労委Pの闘いはこの

◆組合掲示板は、他労組 を組合掲示板は、他労組 を組合関に訴えるために重 をなものである。 JR東 を を を を を を は の で ある。 JR東 を は る の で ある。 JR東 の で ある。 JR東 ていく。 掲示物はつまらない」「比ニオンの出来レース的な をつくり 働審判で た。分会でプロジェクト ◆新たに3名の 闘っていく。 一闘う決意に立 仲間 が ある。会社は、カット理壊攻撃を許さない闘いでれは、不当差別・組織破 書 れるのを忌み嫌由の不当性が明ら る。だから会社は、 体となった闘い

判を通じて会社にモノを と思っていたが、この裁

もめ事を起こしたくない

最終陳述書を提出して、

命令待ちとなった。皆さ

以前は職場で

ための 店などは、リニア建制の見直し、キョス る。雇用の場 ◆三重支店の業務 委を最後まで闘う。 底している。組合員一人ず、掲示板設置拒否を徹 地方切り捨てであ 仮設置拒否を徹名 以上配置せ は必要。 リニア建設のキヨスク閉 物が失わ 執 地 行 労

組合(JR連合)は何もんばって下さい。うちのして配布したところ、「が ールが届いた。まだまだしない」などの激励のメ 制出向などの問題で交渉要員問題、作業環境、強 を開催した。 した。交渉結果をビラに 4月25日にSEKと団交 ◆3月27日にSM はならない。 闘っていく。 問題があるが、 年休問 T E , 題、 いなり、 出る。また、ここ数年に 度はこれ以上の失効者が 名が年休失効した。来年 ◆乗務員分科会が

た。また、不当ボーナス ができ 毎本回部 ナス10人、カ ナス33 人、 員は東京第一運輸所で3 ていないことだ。基準要因は適正要員が配置され わたっている。根本的原 5 5人、 東京第二運輸所

地本でも同様の闘いを進明確にしていない。他の 点を学ぶということから 人訴訟で闘っている。こ カットで組合員3名が本 る。だから会社は、準備れるのを忌み嫌ってい田の不当性が明らかにさ に織で破 を 理 でマイナス11人、東二運 い。あるJR東海ユニ年休が発給されてい 東二運でマイナス22人で東一運でマイナス8人、 立ち会い、年休を申 ある。これでは1 で381人だが、調査す んだが拒否され、一 会を実現 東二運でマイ 東一運でマイ 4月は東一 徹夜で出 番でも オな

ご列席いただいたご来賓の皆さま

JR総連高木副委員長、同萩原副委員長、たしろか おる参議院議員、田城郁秘書・畠山浩信様、美世志

会・梁次邦夫様、鉄道ファミリー・阿部取締役事業

部長、同石川取締役営業部長、加藤営業担当部長、

組

開催して、 をつくってほ 営業分科会は幹 新役員体制を じい。 F事会を

組合員29名中、9年休調査を行って や中心と ちに「たしろかおる議 年前お世話になった人たてきた。ある先輩は、4 闘いを展開しよう。海が大事だ。悔いる 出した。こう ŋ は を職場で配布している。 ◆社員目線に立ったビラ のありがたみを肌で感じ 組んでいる」と頼り 最近こういうことを取 員の皆さん いう取り \mathcal{O} を 員 組

にも

広め

ど、私たちは組 と管理者に通告した。 ◆省庁交渉や院内集会な 後も闘っていく。 くって議論してきた。 として職場討議資料をつ 働時間を短くするなど待 た。これに対し、「 氏名を書け」と言ってき 遇を良くすべきだ。地 ◆60歳以降の労働 の際、 従って提出している」 休日を増やしたり労 会社 は 織 内議 条件 様式 加 今 本 員

きた仲

JR東海労OB会宇留生会長 お忙しい中、大変ありがとうございました

メッセージ(順不同) 北海道旅客鉄道労働組合、東日本旅客鉄道労働組合、 JR西日本労働組合、日本貨物鉄道労働組合、 総合技術研究所労働組合、ソフトバンクテレコム労 働組合、鉄道情報システム労働組合、ホテル聚楽労 働組合、竹内景助さんは無実だ!三鷹事件再審を支 (株)鉄道ファミリー 援する会、

大変ありがとうございました

ッと止まった。身近なたしたところ、添乗がピタ通じて問題にする」と返たため、「たしろ議員を 立場に立って考えるといれの場で闘っているそのは、全国の仲間がそれぞ 他労組組合員の意見を社の諸施策の説明会でも、いている。また、職場で 「必要な添乗だ」と言っ社に抗議をした。会社はて添乗がされ、地本は会 を取り きた うことだ。 は、全国の仲間がそれぞ聴参加した。感じたこと ♦ J R 社に抗議をした。 いうこと、 しろかおる議員なんだと て添乗がされ、 員目線で主張している。 は ◆特定の組合員に連 どう思いま 組合員から広めて い。この間つくって 組んできたこと 総連定期大会に傍 国会での質問 す か」と

職場からの闘 設反対の闘いに されようとしている。 に高められ 国家プ れ、 ジェクトまで 国費が投入 いて、 を切り開 建

小林書記長総括答弁 となってはならない。

Į

確になった。 むべき方向、 の多くの発言により 本大会で、 私たちが進 課題が代議

社員目線に立って受け 私たちは、 社員目線で発信する 場の中 止 る。 は、 カュ

ろう。 とを確認したい。 しては断固闘うことが、 反リニアの闘いというこ 権的労務管理が進むだ ら闘うのが基本であ 労働組合は争議団組合 職場ではモノ言えぬ 理不尽なことに対

総連と相談しながら意 闘 闘っていこう。本部は微信と確信を持ってさらに い込んできたし、価値観る。この闘いで会社を追 果を勝ち取ってきてい職場改善の実現という成 を理解してくれる仲間 開してきた。その結 判として闘うだけでは R東海労は裁判 力ながらさらに奮闘して つくられてきている。自 職場からの 題点を職 闘いを 闘争を

思統一を図ってくことを ・認している。この 労働組合として職場 く。

が

JR東海労は、李紹苹さんを応援しています!

R 東 海

て

ことが、

未来を切り開い

の存在価値を明 いを通じて、

確にする

つながっていく。この闘

JR東海労

頼関係をつくることに

ことが、

職場の仲間との

ことが、

職場での重要な

組合員の声を代弁する いく闘いである。他労

闘いになる。

「25の小さな夢基金」 のサポ JR東海労は、 日本雲南聯誼協会 になりました。 これは中国雲南省の貧困地域の子どもたちの支 子どもの里親のようなものです。 JR東海労がサポー ている李紹苹(りしょうへい)さんからお礼の手紙が来ました。 その返事として上写真を送ります。

の危惧した「戦前

口

員で闘っていこう。 図り進めていく。全

的な闘いの意思統一を

闘いは、今月28日に具たしろかおる再選準備

リニア中央新幹線建

・人権・民主主義の確立の安全性の向上と発展のの安全性の向上と発展の りの任期を、 ました。2年後に控えたして機関決定をいただき ŋ した社会を目指して頑 総連 組織内予定候補者と 月 1日 催された第 定期大会に の、鉄道をはじ、鉄道をはじ 1から2日2 にか お 口 V J

る手段としての戦争」

国際紛争を解

接な関係にある他

攻撃とみなして自

自

国

遣できると

うに、 たり、 帰実現国会にならないよ した。 インタビューで「 ~、6月22日に閉会しま いたします。 第 1 8 6 しっかりと安倍政 私は、 今国会に臨むにあ 口 新聞などの 通 常国 戦前 口

るにもかかわらず、アメ放棄した憲法第9条があ リカをはじめとした「密 現国会」が現実のものと えました。残念ながら私 なりつつあります。それ 権に対峙していく」と答 決け 帰実 が を てきているのは、残業代略の3本目の矢として出 いないが76%となって%、十分な議論がされ 政権への支持率 衛世 発し恒常化させるとの 水準で推 しかし、 下しました。 権 0 反 恒常化させるとの世いや長時間労働を誘 行 使容 安倍 認反対 実 集団的・ 446%に 権の暴

て とは明々白々です。 でいます。こうして見臨時国会に提出を目論 不満が 共に頑張りましょう! はあっても、決して働 違反の危険な法律を秋 団体等を弾圧できる憲 謀罪」という市民や労働 秘密保護法」の次に、「共 を見越すように、「特 であり、大企業の味方で 結果、 この暴政を跳ね返 安倍政権は平和 民の味方でな 頂点に達すること 世 0 中の不 安や \mathcal{O} るんの法 定 敵

期 です。 終了直後 報じられていま 閣議決定に加わる方向と (施) 論調査では、 離脱せず閣内に残り、 待した公明党も、 壊の暴挙からも明らか 決定するという、 集団的自衛権 \mathcal{O} 世論が歯 『朝日 6 月 21 す。 新 止め役を 行使を閣 聞 22国日会 連 56 自 の 立 り、 さらに

る労働諸法制

0

改悪

が

白押しです。

権利と労働環境を破

員制度でした。

労働者

目すの社

闘い

抜きます。 皆さんと共に

引き続き

精一

ゼンプションの復活であ

不安定雇用と格差を

拡大する限定正

ったホワイトカラー

エグ

倍内閣で総スカンを食ら

のご支援をよろしくお願

果たせる議席を確

誤保すべ

の6年間も同様の任務を

2014年度本部役員体制

展 L な

返

果、

				<u> </u>	氏		名		所		属
	執	行多	長員	掻	淵	上	利	和	新	幹	線
	執	行副	委員	長	高	原	順	哉	名	古	屋
	"				木	下	孝	尚	静		畄
	"				船	出	信	政	新幹線関西		
	"				成	田	隆	浩	新	幹	線
	"				日	本	繁	明	静		畄
	"				上	田	哲	也	名	古	屋
	"			小	林	或	博	新草	全線関	月西	
	書	Ē	2	長	小	林	光	昭	新	幹	線
	総	務	部	長	加	藤	光	典	新	幹	線
	企	画	部	長	木	下	和	樹	新	幹	線
	組	織	部	長	斉	藤	孝	紀	新	幹	線
	法	対	部	長	柳	楽		関	新幹線関西		
	業	務	部	長	本	橋	浩	司	新	幹	線
	教	宣	部	掻	高	山		浩	静		畄
	会	計鹽	查	員	丸	山	眞	_	新	幹	線
	"				水	野	成	明	名	古	屋
	"				小	枝	俊	久	新草	全線隊	月西
	特別執行委員			萩	原	光	廣	新草	全線 [月西	
	"				京	力	正	明	新草	全線隊	月西
	"				小	林	由	美	新草	全線隊	月西

担務及び特別執行委員の指定は 第1回執行委員会で確認

大変お疲れ様でした 土屋会計監査員(写真右 上杉執行委員 藤廣副委員長 (写真左

退任された役員の皆さん

